



1. 無縁物故者盂蘭盆会法要並びに水子地藏尊供養を実施しました

第95回無縁物故者盂蘭盆会法要並びに水子地藏尊供養が8月20日(日)に紫雲台墓地にて執り行われました。

当日は、雨が降り生憎の天気となりましたが、釧路市仏教会のご協力により、市内寺院の僧侶に読経をいただくとともに、参列者皆さまよりご焼香を賜り、供養致しました。

関係団体の方々におかれましては、ご参列いただき、誠にありがとうございました。



▲法要の様子

■ お問い合わせ先：地域福祉課地域福祉推進係 0154(24)1648

2. 「夏のボランティア体験・職業体験」を実施しました！

児童・生徒の夏休みの期間を利用した「夏のボランティア体験・職業体験」事業を実施しました。今年度は、福祉施設やボランティア活動団体、地域福祉活動など、全9か所で受け入れの協力をいただき、45名の児童・生徒・学生たちが体験を行いました。

参加した児童・生徒の皆さんは、普段はなかなか経験することのない活動を通じて、新たな学びや発見を得ることができたようです。また機会があれば参加してみたい！との嬉しい感想も多数いただきました。

今後も関係団体各位のご協力を頂きながら事業継続し、福祉への理解の促進とボランティア意識の高揚に努めて参ります。



▲ボランティア体験の様子

3. 「古本リサイクル市」が盛況に開催されました！

8月12日(土)・13日(日)の2日間にわたり、釧路市ボランティア連絡協議会が主催する「第3回古本リサイクル市 with まごころマーケット」がイオンモール釧路昭和にて開催され、ご家庭から寄せられた不要となった古本を、必要とされる方に安価で販売いたしました。

昨年に引き続き、障がい者就労支援施設の物品販売コーナー「まごころマーケット」も併設され、多くの来場者で賑わいました。

また、「夏のボランティア体験・職業体験」の児童・生徒もボランティアとして参加し、会場設営や接客を通して、他のボランティア参加者や来場者との交流を行いました。

この事業の収益金は、福祉活動への寄付として釧路市内へ還元されます。古本の寄贈をいただいた皆様、当日会場にご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



▲古本リサイクル市の様子

■ お問い合わせ先：釧路市ボランティアセンター 0154(24)1648

～阿寒支所からのお知らせ～

4. 阿寒がボッチャで熱くなる！阿寒地域福祉大運動会終了しました！

8月27日（日）、阿寒町スポーツセンターにおいて「第7回阿寒地域福祉大運動会」を開催しました。

ノーマライゼーションの普及啓発と地域住民が世代を超えて交流する機会づくりを目的とした本運動会は、今年度も障がいの有無や年齢を問わず人気を集めるパラスポーツ『ボッチャ』競技を実施しました。

『ボッチャ』は阿寒町の各町内会や老人クラブ等で広く親しまれており、参加者は腕に自信のある方から初めて体験するという方まで様々でした。

当日は町内会や福祉団体等に関係者を合わせ総勢134名が参加し、熱気にあふれた楽しい時間を過ごしました。皆様方のご協力、誠にありがとうございました。



▲選手宣誓

▲ボッチャ競技の様子

■ お問い合わせ先：阿寒支所地域福祉係 0154(66)4200

～音別支所からのお知らせ～

5. 利用者の方々による「ひまわり飾り」が完成しました！！

音別町指定通所介護事業所では、この度、おりがみと型紙でつくる「ひまわり飾り」の制作を行い、完成した利用者おひとりおひとりの作品を事業所内に掲示させていただきました。

また、今年度の作品についても、「夏のボランティア体験・職業体験」事業の一環として、音別中学校の生徒さん（全校生徒21名）からも作品をご提供いただくことができました。

作品がより一層彩られ、利用者みなさんと職員を和ませています。



▲ 完成した「ひまわり飾り」

■ お問い合わせ先：音別支所地域福祉係 01547(6)2941

6. 釧路市共同募金委員会からのお知らせ

令和5年度 共同募金運動について



赤い羽根共同募金は今年で77回目の運動となります。

本年度も赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に開始されます。

この運動は市民の皆様のご支援・ご協力により寄せられた善意を市内の福祉団体・施設等へ助成というカタチで市内に循環する「じぶんの町を良くするしくみ」です。

地域で行われるサロンの運営やボランティア団体の活動支援のほか、障がい者施設の備品等の整備や災害被災地の支援など、さまざまな民間社会福祉活動を応援するしくみとして活用されます。

本年度も大変厳しい社会情勢ではありますが、地域住民、ボランティア、市民活動団体の皆様と連携しながら、目標額の達成に向けて運動を推進して参ります。

令和5年度 赤い羽根 共同募金 目標額	15,800 千円	令和5年度 重点推進 項目	<ul style="list-style-type: none"> 1 共同募金を通じた寄付文化の醸成 2 広報活動と情報発信 3 助成を通じた地域課題解決への取り組み 4 災害支援に向けた取り組み
------------------------------	-----------	---------------------	--

本年度も変わらぬご支援とご協力よろしくお願ひします。

7. 「ぼうよう」「てつほく」デイサービスの様子をお知らせ致します！

8月2日・3日に釧路市望洋ふれあい交流センター主催「第26回望洋ふれあい交流センター地域交流盆踊り大会」が開催され、ぼうようデイサービスセンターご利用者様と職員が参加しました。

同センターのふれあい広場にやぐらが生まれ、民謡・お囃子、太鼓演奏もサークルの皆さんに演奏いただきました。

参加者は、ぼうようデイサービスのご利用者様と職員、老人福祉センターのご利用者様、望洋児童センター児童等により初日は70名程の参加となり、デイサービスのご利用者様も一緒に踊られていました。



■地域の集いの場『喫茶ぼうよう』を開催しています！

地域のみなさんが「気軽に」通える「身近な」集いの場として、多くのご参加をいただいております。

また、夏休みの期間中、小学生4名、中学生1名、高校生1名がボランティアスタッフとして活躍し、お茶出しなどの運営のお手伝いや参加者との交流を図り、参加者に非常に喜ばれていました。

9月も下記日程にて開催致しますので、皆さんのお越しをお待ちしております。ぜひ、ご参加ください。

日 時：令和5年9月14日・28日※いずれも木曜日 11:00～13:00

場 所：望洋ふれあい交流センター“ふれあい広場”

参加費：100円



てつほくデイサービスセンターでは、7月24日(月)～26日(水)まで焼肉行事を行いました。

釧路にしては非常に気温が高い時期でしたが、外玄関の日陰であり暑くない場所に、テーブルとイスをセットし、ご利用者様で希望された方は外で食事を摂る事ができました。

3日とも雨にあたらず、ご利用者様も焼肉の他に、つくね串やソーセージ、カボチャ団子等を食べ、「おいしい」「外で食べれて良かった」等の感想をいただきました。



8. 緊急連絡カード推進事業(愛称:安心バトン)の普及状況

全市普及を目指して重点事業として進める緊急連絡カード推進事業“安心バトン”の普及状況は表のとおりです。今後実施を検討している町内会がありましたら、事業の取り組み方などについて担当者より詳しくご説明をさせていただきます。来所でのご相談も随時受け付けておりますので、ご検討・ご連絡よろしく申し上げます。

※釧路地区では、右記に加え地区連未加入の12町内会で実施。総体で391町内会での実施となっています。

(実績：令和5年8月20日現在)

	地 区	町内会数	実施数	達成率
釧 路	東部南	96	74	77%
	東部北	103	77	75%
	中部南	83	61	73%
	中部北	63	47	75%
	西 部	83	69	83%
小 計(釧路地区)		428	328	77%
阿 寒		33	33	100%
音 別		18	18	100%
合 計(全市)		479	379	79%

■ お問い合わせ先：地域福祉課地域福祉推進係 0154(24)1648

釧路市権利擁護成年後見センター

～成年後見制度の利用をサポートします～

日常生活に不安のある方は、お気軽にご相談ください。

■相談場所

釧路市社会福祉協議会（総合福祉センター3階）

■連絡先

電話：0154(24)1201
FAX：0154(24)3762